

第3回FTR100&FT50事故報告について

2017年11月22日事故調査委員会を結成し、12月21日事故報告としての中間報告書を以下の要領にて作成しました。

11月25日に現場検証を第一通報者、救護、山岳救助隊とともに行いました。また、現場検証当日を含め12月2日にかけて目撃者、第一通報者、マーシャル、救護、山岳救助隊から証言を聞き取りました。そうして集めた情報を基に事故の事実関係と時系列を整理し、いたらなかった安全対策の問題点を明らかにし対策をまとめました。

最終的な事故報告書につきましては、中間報告書に第三者意見を加えた上で公開します。

中間報告書については12月22日ご遺族に報告・確認していただき、26日から28日にかけて秩父市役所、秩父警察署、秩父消防署、埼玉県みどり自然課、飯能日高消防署、飯能市役所、横瀬町役場、飯能警察署、毛呂山町役場へ報告しました。

また、12月26日「石鎚山真言宗 日切大師弘元寺副住職」をお招きし、札所28番の近くにある御嶽神社鳥居にて読経を行っていただきました。当日は透き通るような快晴のもとご遺族、ご友人も参加していただきとても穏やかな時間を過ごすことができました。

今回発生した滑落死亡事故は非常に痛ましく悲しい事故です。残されたご遺族のことを思うと胸が張り裂けるほど辛い気持ちになります。亡くなられた方はとても慎重な性格で、トレイルランニングに行くときも登山並みの装備を持ち、下り坂も走らない方だったそうです。また、登山経験も豊富で事故現場を含む山域はお気に入り何度か足を運んでこられたそうです。

我々事故調査委員会の責務は、いたらなかった安全対策の問題点とその原因を明確にし新たな安全対策を作成することだと考えています。そして、その新たな安全対策を全国のトレイルランレース主催者とその関係者や選手に伝えることにより、今後より一層の事故防止に努め、関係する皆様に「楽しい」を届けることが亡くなられた方のご冥福に繋がると信じています。

第3回FTR100&FT50

実行委員長 奥宮俊祐